

# 令和5年度事業計画書

## I. 事業に関する事項

### ① 学会誌の発行

- ・学会誌「写真測量とリモートセンシング」を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻 号	発行部数
令和5年 5月10日	62巻2号	1320部
令和5年 7月10日	62巻3号	1320部
令和5年 9月10日	62巻4号	1320部
令和5年11月10日	62巻5号	1320部
令和6年 1月10日	62巻6号	1320部
令和6年 3月10日	63巻1号	1320部

- ・会報誌を年1回発行する。(北海道支部)

### ② 学術講演会・特別講演会の開催

- ・年次学術講演会を下記のとおり行う。

【日時】 令和5年5月18～19日

【場所】 東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール・大会議室

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

参加予定者数 200名 講演数47編

※第62回定時総会は、5月18日 16:40～ ハイブリッド方式にて開催

- ・秋季学術講演会を下記のとおり行う。

【日時】 令和5年11月16日～17日

【場所】 岩手県盛岡市「岩手教育会館」

〒020-0022 岩手県盛岡大通一丁目1-16

参加予定者数 180名 講演数60編 (予定)

- ・支部において特別講演会・学術講演会、セミナー等を行う。

○ 北海道支部：特別講演会2回(6月・10月)、学術講演会1回(3月)

○ 北信越支部：空間情報セミナー5回、特別講演会1回

○ 関西支部：特別講演会1回(6月)、テクニカルセミナー5回、技術研究発表会1回(9月)

### ③ 関連する調査、研究および資料の収集

- ・テストフィールド運営委員会にて、引き続きテストフィールドの維持管理を実施する。

### ④ シンポジウム、セミナー等の開催

- ・G空間EXPOにおいてシンポジウムを開催予定。

### ⑤ 講習会の開催

- ・手持ちレーザスキャナ講習会(7月7日)

- ・UAVレーザ写真測量講習会(9月28～29日)

### ⑥ その他目的を達成するため必要な事業

- ・ISPRS国際活動への協力を行う。

- ・アジアリモートセンシング会議への協力(JSPRS Award・Murai Award)を行う。

- ・ ISRS (International Symposium on Remote Sensing) への協力を行う。
- ・ 会員のCPD活動の支援を行う。
  1. 学会誌購読 5P
  2. 講習会受講 1P/h
  3. 講習会講師 3P/h
  4. 口頭発表(学術講演会) 2P/件 (巡検参加も対象)
  5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件
  6. 学協会活動による社会・業界への貢献等(ポイント数は活動内容による)
- ・ 他学協会・機関との対外交流のための対外協力委員会を継続して行う。
- ・ 特賞・功労賞・学会賞・奨励賞・永年会員・学術講演会論文賞等の表彰を行う。
- ・ 学会 Web の更新(学術講演会・論文システムの更新他)を行う。

## II. 処務の概要

### ① 会議等に関する事項

- (1) 常務理事会・・・・・・・・・・ 2回(令和5年4月・令和6年3月)
- (2) 理事会・・・・・・・・・・ 3回(令和5年4月・11月16日・令和6年3月)
- (3) 評議員会・・・・・・・・・・ 1回(令和5年・開催月は未定)
- (4) 総会・・・・・・・・・・ 1回(第62回定時総会:令和5年5月18日)  
 支部総会・・・・・・・・・・ 各1回(令和5年6月(北海道・関西)、7月(北信越))
- (5) 編集委員会・・・・・・・・・・ 6回(令和5年5月・7月・9月・11月・令和6年1月・3月)
- (6) 学術講演会実行委員会・・・・ 4回(令和5年5月・8月・11月・令和6年3月)
- (7) 表彰委員会・・・・・・・・・・ 1回(令和6年3月)
- (8) テストフィールド運営委員会・ 3回
- (9) 文献抄録委員会・・・・・・・・ 6回
- (10) 講習会実行委員会・・・・・・ 1回
- (11) 国際協力委員会・・・・・・・・ 5回
- (12) 対外協力委員会・・・・・・・・ 2回
- (13) UAV安全基準策定委員会・・ 3回

### ② 許可、認可、承認、証明等に関する事項 特になし

以 上